

## 「進化する毎日。京葉線」 2016年度の主な取り組み

JR東日本グループでは、地域との連携を強化する取り組みとして「選ばれる沿線ブランドの確立」を目指しています。千葉支社では京葉線のさらなる発展の可能性に着目し、「京葉ベイサイドラインプロジェクト」を立ち上げ、「選ばれ続ける京葉線」の実現に向け取り組んでいます。

2016年度は、プロジェクトの一環として、各駅周辺の特徴を活かした地域との連携を図り、駅のリニューアルやトイレ整備を実施し、京葉線の更なる魅力の発信として、Facebookの開設、「るるぶ京葉線」の発刊を実現しました。

2017年度も更なる進化を遂げる京葉線にどうぞ、ご期待ください。

### 1 葛西臨海公園駅のリニューアル

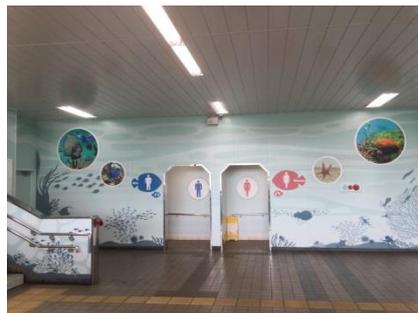
2017年3月31日、葛西臨海公園駅は、お客様に楽しんでいただける駅としてリニューアルしました。

#### 【駅整備】

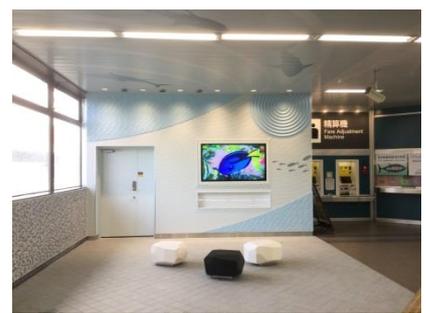
駅近隣の水族園と葛西臨海公園をイメージさせる駅として整備しました。



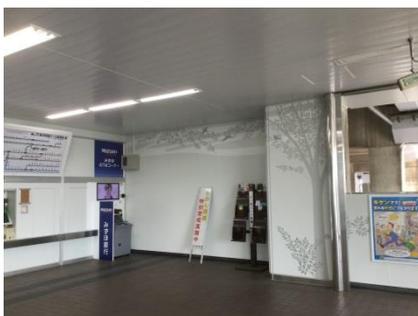
①ホーム階段



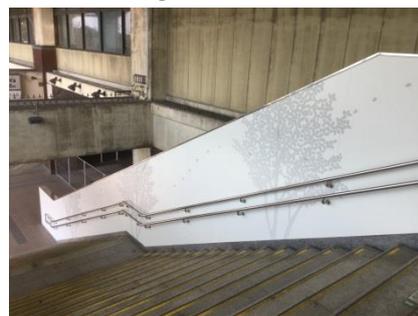
②トイレ



③レストスペース



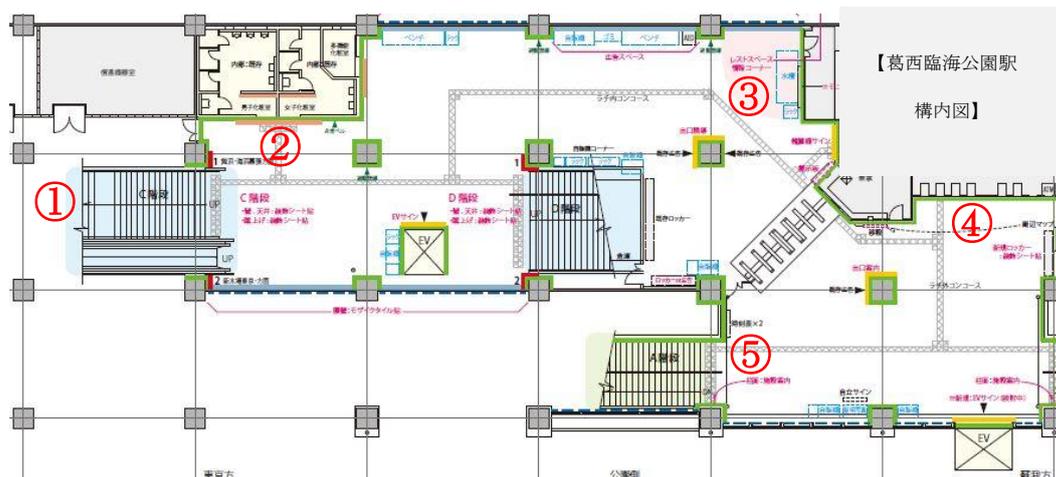
④券売機周辺



⑤改札外階段



ホーム防風壁



### 【ホーム屋根整備】

従来8両編成分だったホーム屋根を40m延ばし、10両編成全てが屋根にかかるようになり、雨の日でも便利にご利用いただけるホーム屋根を整備しました。

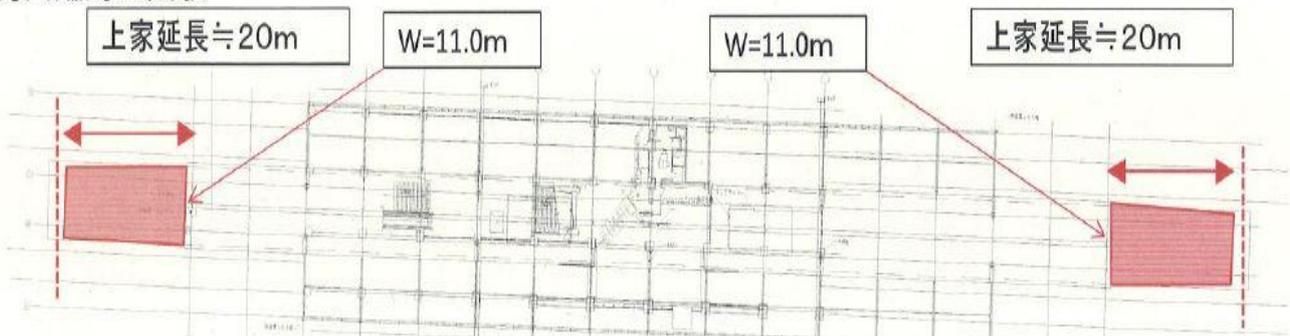


従来のホーム



工事後

### 葛西臨海公園駅



※2017年5月潮見駅ホーム屋根完成予定

## 2 トイレ整備

【西船橋駅】 2016年7月1日使用開始

快適にご利用いただけることを目的に全体的にリニューアルし、個室トイレ全てを洋式化しました。また、「地域にとって親しみのあるトイレ」をコンセプトに船橋市名産の「小松菜」を入り口のデザインに取り入れました。

【海浜幕張駅】 2017年2月23日～3月26日順次使用開始

個室トイレを全て洋式化しました。



西船橋駅：男性トイレ



西船橋駅：小松菜デザイン



海浜幕張駅：トイレ洋式化

### 3 Facebook「進化する毎日。京葉線」の開設

- ・2016年11月1日よりポスターやパンフレットでは伝えきれない、旬な情報、細やかな情報をタイムリーに発信しています。
- ・フォロワーの方からのリアルタイムでの反応や投稿による双方向コミュニケーションを通じて、お客さまの反応を京葉ベイサイドラインプロジェクトの施策や取組みに生かしていきます。



Facebook トップページ

### 4 「るるぶ京葉線」の発刊 【2017年3月24日プレス】

2017年3月28日、JTBパブリッシングより「るるぶ京葉線」が発売されました。制作にあたっては「るるぶ」としては初となるJR東日本千葉支社のJR京葉線に関わる社員が企画に参画しました。

